

別 紙

I. 事業評価総括表 (令和5年度)

(単位:円)

番号	措 置 名	交付金事業の名称	交付金事業者 名又は間接交 付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	市道清田山線舗装 修繕事業	十日町市	6,944,300	6,298,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和５年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道清田山線舗装修繕事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十日町市	
交付金事業実施場所		十日町市 清田山 地内	
交付金事業の概要		当該市道は、県道中深見越後田沢停車場線から清田山集落を結ぶ市道として整備され、清田山集落の市民の生活に大きく寄与している。また、周辺には清田山キャンプ場や重地大池自然観察広場といった観光施設もあり、観光施設利用客からも利用されています。 こうした中、経年劣化等に伴い道路面の損傷が道路全幅に及んでいる状況です。そのため、損傷した当該市道を交付金を充当し修繕することにより、地域住民及び観光施設利用客の安全確保を図ります。 路床工 $V=130\text{m}^3$ 下層路盤 $L=44\text{m}$ $A=359\text{m}^2$ $t=20\text{cm}$ 上層路盤 $L=44\text{m}$ $A=359\text{m}^2$ $t=15\text{cm}$ 表層工 $L=44\text{m}$ $A=359\text{m}^2$ $t=5\text{cm}$	
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		[主要政策・施策] 当該市道は道路全幅に損傷が及んでおり劣化が顕著になっています。通行車両の安全性と走行快適性を考えると早期に修繕することが望まれます。また、キャンプ場利用客のイメージアップにも繋がり、再訪者の増加も見込まれます。 [目標] 清田山キャンプ場への入込客数年間５千人以上。	
事業開始年度		令和４年度	事業終了（予定）年度 令和７年度
事業期間の設定理由		令和７年度完了予定のため	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和年7度
	年間5千人以上	清田山キャンプ場への入込客数	成果実績	人				
			目標値	人	5,000			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	評価のための定量的な数値が当年度に出るため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金により市道清田山線の舗装を99m修繕することができました。 毎年、清田山キャンプ場への入込客数は増加傾向にあります（令和4年：4,868人 令和5年：5,389人）。今後も継続して舗装修繕を行うことで当該キャンプ場への入込客数の増加と道路利用者の安全確保が見込まれます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	施工延長		活動実績	m	55.0	44.0		
			活動見込	m	55.0	44.0		
			達成度	%	100.0%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度		令和6年度		備 考		
総事業費	5,275,600	6,944,300						
交付金充当額	5,275,600	6,298,000						
うち文部科学省分	0	0						
うち経済産業省分	5,275,600	6,298,000						
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
道路施設補修		制限付一般競争入札		(株)共立舗装		6,944,300		
交付金事業の担当課室		中里支所地域振興課						
交付金事業の評価課室		中里支所地域振興課						